

## 海水核種分析結果 < 沿岸 >

参考値

( データ集約 : 8/3 )

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)				福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	平成23年8月2日 10時30分		平成23年8月2日 9時10分		平成23年8月2日 16時40分		平成23年8月2日 8時30分		平成23年8月2日 8時05分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

代表3核種の検出限界値は次のとおり。I-131が約9Bq/L、Cs-134が約22Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

## 海水核種分析結果 < 沖合 >

参考値
-----

( データ集約 : 8/3 )

採取場所	南相馬市沖合30km 上層		南相馬市沖合30km 中層		南相馬市沖合30km 下層		請戸川沖合30km 上層		請戸川沖合30km 中層		請戸川沖合30km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)	
	試料採取日時刻	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)		倍率 ( / )
	平成23年8月2日 6時10分													40
	平成23年8月2日 6時10分													60
	平成23年8月2日 6時10分													90
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-		40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-		60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-		90

採取場所	相馬市沖合5km 上層		相馬市沖合5km 下層		鹿島沖合5km 上層		鹿島沖合5km 下層		相馬市沖合3km 上層		相馬市沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)	
	試料採取日時刻	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)		倍率 ( / )
	平成23年8月2日 5時50分													40
	平成23年8月2日 5時50分													60
	平成23年8月2日 5時30分													90
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-		40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-		60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-		90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

代表3核種の検出限界値は次のとおり。I-131が約3Bq/L、Cs-134が約4Bq/L、Cs-137が約5Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。